

第 38 回神奈川母性衛生学会学術集会

会場開催

日時 2025 年 2 月 8 日(土)

会場 ワークピア横浜(横浜市中区)

テーマ ライフステージ全てを支えるウィメンズヘルスーとともに輝き健康に生きる社会をめざして

プログラム 会長講演「包括的性教育の 25 年のあゆみー助産師が行う生命と性の健康教育」上田邦枝(昭和大学助産学専攻科教授, うみかぜ助産院院長)／基調講演「助産師のキャリア形成に貢献した助産政策」福井トシ子(国際医療福祉大学大学院副大学院長)／共催教育セミナー1「医療者からのアシスト&サポート 動き&働き続ける女性達へ」白土なほ子(昭和大学産婦人科学講座准教授)／シンポジウム「麻酔分娩における助産師による産婦支援の再考」大西庸子(北里大学, 産科医師), 加藤里絵(昭和大学病院, 麻酔科医師), 田辺けい子(神奈川県立保健福祉大学, 助産師), 宮下美代子(みやした助産院院長)／共催教育セミナー2「助産師ができる分娩直後からの尿失禁ケア」岡田義之(昭和大学横浜市北部病院産婦人科助教)／3「性の健康を守るために」ーユースクリニックを通して」門間美佳(藤沢女性のクリニックもんま)

参加登録締切 1 月 31 日(金) 23:59 まで

登録方法 下記 Web サイトの登録フォームより

HP <https://supportoffice.jp/kanabo38/registration.php>

参加費 4000 円(2024 年度年会費 2000 円含む)

問い合わせ先 事務局

昭和大学横浜キャンパス

〒226-8555 神奈川県横浜市緑区十日市場町 1865

☎ 045-985-6500

✉ kanagawabosei2025@gmail.com

HP <https://supportoffice.jp/kanabo38/>

第 6 回日本看護シミュレーションラーニング学会学術集会

会場開催

日時 2 月 9 日(日)

会場 千葉大学医学部附属病院(千葉市中央区)

テーマ つなげる・つながる シミュレーション

ラーニング

プログラム 会長講演 白井いづみ(千葉大学医学部附属病院総合医療教育研修センター千葉クリニカル・スキルズ・センター)／基調講演「中等教育から卒後教育につながるアクティブラーニング」溝上慎一(学校法人桐蔭学園理事長, 桐蔭横浜大学教授)／教育講演「学習者・指導者とともにリフレクションを育み効果的な経験学習につなげる(仮)」保田江美(国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部主任研究官)／シンポジウム「つなげる・つながるシミュレーション教育の実践報告」／一般演題／交流集会／企業展示／ほか

参加費 [当日] 会員 1 万円, 非会員 1 万 2000 円, 学生 2000 円(高校生は無料)

問い合わせ先 学術集会運営事務局

株式会社ユピア

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21

✉ jsl6@yupia.net

☎ 052-872-8101

FAX 050-3737-7331

HP <https://janssl6.yupia.net/>

第 32 回日本母乳哺育学会教育委員会主催勉強会

WEB 開催

日時 ライブ配信 2 月 11 日(火・祝)10:00～

15:00 / オンデマンド配信 後日

※単位申請はライブ配信のみ

テーマ 母乳がさらによりよい栄養になるために必要なこと, 混合栄養を見直すためには?

プログラム ①「ビタミン K の補充について」堺武男／②「ビタミン D の補充について」本田義信(いわき市医療センター)／③「亜鉛の補充について」小笠原啓(福島医大)／④「鉄の補充について」千葉洋夫(仙台医療センター)／⑤「黄疸について」本田義信(いわき市医療センター)／⑥「母乳を継続するリスクを危惧し, 混合栄養にすることによるリスクの増加について」滝元宏(東京都立荏原病院)／⑦総合討論「混乱している課題について考える」

会費 会員 2000 円, 非会員 6000 円

申込方法 Peatix(「日本母乳哺育学会」で検索)

問い合わせ先 <https://jsbr1986.org/contact/>

HP <https://jsbr1986.org/seminar/>

第 39 回東京母性衛生学会 学術セミナー

会場開催

日時 2月22日(土)10:00~16:15

会場 東京科学(医科歯科)大学歯学部特別講堂 D
棟4階(東京都文京区)

テーマ 性被害者・加害者・傍観者にならないた
めの性教育を考える

プログラム 基調講演「包括的性教育の基本から応
用まで」田代美江子(埼玉大学教授)／教育講演
「多様な性 海外の性と性教育」門間美佳(藤沢女
性のクリニックもんま院長)／特別講演「性被害
者・加害者・傍観者をつくらないためにできるこ
と」山本潤(茨城県立医療大学助教)／シンポジウ
ム「現場を知り、支援を知り、性教育を考える」
橋本初江(文京区開業助産師)、家吉望み(帝京大
学医療技術学部看護学科教授)、廣山奈津子(東京
科学大学大学院助教)／特別講演「性暴力サバイ
バーの妊娠・出産・産後の支援を考える」白井千
晶(静岡大学教授)

事前参加登録 下記 Web サイトにあるポスターの二
次元コードから申し込みフォームへ

HP https://kenkyuukai.m3.com/information/information_detail.asp?id=153510

事前申込・入金期間 2月13日(木)まで

※当日参加も可能だが、なるべく事前参加登録を

参加費 会員 5000 円(事前・当日)、非会員 5000
円(事前)、6000 円(当日)、学生 2000 円(事前・
当日)

問い合わせ先 事務局

✉ 39tstsmhseminar@gmail.com

第 7 回日本助産診断実践学会 学術集会

会場開催 WEB 開催

日時 現地会場 3月8日(土)9:30~17:00 /

オンデマンド配信 3月12日(水)~4月9日(水)

会場 東京科学大学湯島キャンパス歯学部特別講
堂 D 棟4階

プログラム 基調講演 1「助産診断名のつくり方、

つかい方の基本のキ」齋藤益子(関西国際大学客
員教授)／2「分娩期の健康生活診断の活用で助
産技術を UP」稲井洋子(埼玉医科大学短期大学
専攻科長)／特別講演「医療経済学からみた少子
化と助産師の今後」大武健一郎(元国税庁長官)／
教育講演 1「臨床推論」* 齋藤益子／2「妊娠期の
栄養」* 古賀文敏(古賀文敏ウイメンズクリニッ
ク院長)／3「周産期における医療安全と助産記
録」* 岩崎和代(中京学院大学特任教授)／シンポ
ジウム「麻酔分娩の妊娠期~産褥期のケア生活
支援も含めた現状と工夫と課題」照井克生(埼玉
医科大学医学部総合医療センター麻酔科教授)、
田辺けい子(神奈川県立保健福祉大学准教授)、土
屋千夏(東京科学大学病院副院長、助産師)、澁谷
陽菜(東京大学医学部附属病院、助産師)／教育講
演「明日の指導に活かす妊産褥婦の栄養」松本桃
代(株式会社 HOLISTIC WOMEN'S HEALTH 代
表取締役、栄養士)

※ * マークは CLoCMiP レベルⅢの必須研修、
マークなしは選択研修

参加受付 [事前登録2次] 2月21日(金)まで

参加方法 下記 Web サイトの申込フォームより

HP <http://7th-jsdpm.kenkyuukai.jp/special/?id=44428>

参加費 会員 7000 円、非会員 8000 円、学生 2000 円

問い合わせ先 事務局

✉ 7th.jsdpm@gmail.com

HP <http://7th-jsdpm.kenkyuukai.jp/>

※掲載している情報は 2024 年 12 月 31 日時点のものです。
最新の情報は主催元にご確認ください。